

平成25年8月

# 京都市こどもの感染症



## 風しんの予防接種

### を受けましょう！！

現在、全国において風しんが流行しており、京都市内でも昨年1年間の患者数(26人)を大きく上回っている状況(平成25年7月29日現在で188人)です。ご本人はもちろん、ご家族や周りの人々を風しんから守るためにも予防接種を受けましょう！！

### 麻しん・風しん(MR)ワクチンの定期予防接種無料対象者

確実に免疫を獲得するために、接種は、**第1期・第2期の合計、2回必要**です！

#### 《第1期》

★対象：生後12か月から24か月に至るまでの間にある人

★接種期間：2歳の誕生日の前日までに接種



#### 《第2期》

★対象：小学校就学前の1年間にある人

(平成25年度は平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれの人)

★接種期間：平成26年3月31日までに接種

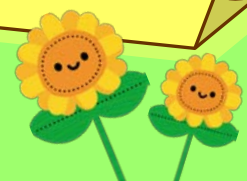


★風しんは、発熱・発しん・リンパ節の腫れなどを特徴とする病気で、「三日ばしか」とも呼ばれています。

★風しんは、妊娠中(特に妊娠初期)の女性がかかると、お腹の赤ちゃんが感染し、心臓の病気や目や耳に障害をもった赤ちゃん(先天性風しん症候群)が生まれることがあるため、注意が必要です。

京都市では、平成25年7月1日から、満19歳以上の京都市民のうち、一定の条件を満たした方を対象に、予防接種費用の一部公費負担を実施しています。

詳細は、下記までお問い合わせください。



◆「京都市こどもの感染症」に関するお問い合わせ

○お近くの保健センター

○京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4421 FAX:075-222-3416)

○京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)



京都市印刷物 第252114号  
平成25年8月 発行  
京都市衛生環境研究所

\*衛生環境研究所のホームページからご覧になれます\*